

「七十七キャピタル第2号ファンド」の組成について

～成長投資・事業承継・M&A・株主構成変更などの資本政策を強力にサポートします～

株式会社七十七銀行
七十七キャピタル株式会社

株式会社七十七銀行(頭取 小林 英文)は、2020年10月16日に七十七キャピタル株式会社(社長 今野 晃)とともに「七十七キャピタル第2号ファンド」を組成しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、2016年8月、七十七キャピタル株式会社とともに、1号ファンド「77ニュービジネスファンド」(総額10億円)を組成し、株式や社債等の手法で資本政策のソリューションを提供してまいりました。これまで、創業、成長ステージの企業のほか、事業承継や株主構成見直しを検討する企業等、様々なライフステージにある20社超に投資を行い、2020年3月には投資先企業が東証マザーズに上場するなど、成果を挙げております。

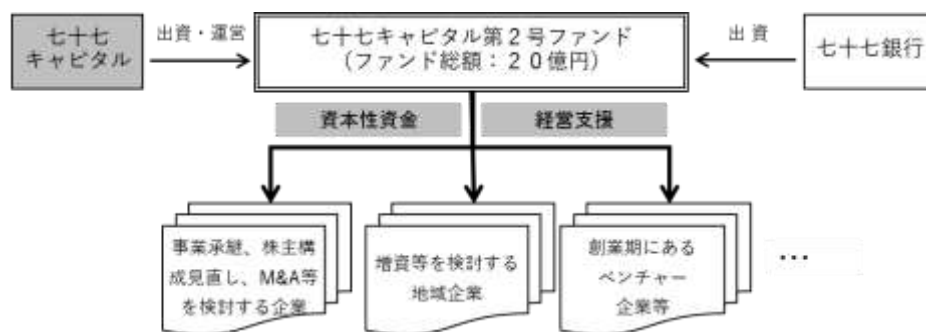
本ファンドにおいても、引続き出資機能や既存株主からの株式買取り機能を提供し、地域企業の抱える様々な資本ニーズに積極的に応え、投資先企業の成長を支援してまいります。

記

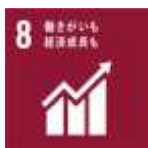
1. ファンドの概要

正式名称	七十七キャピタル第2号投資事業有限責任組合
設立日	2020年10月16日
規模	20億円
出資者	無限責任組合員：七十七キャピタル株式会社 有限責任組合員：当行
存続期間	12年間

2. スキーム図



3. 関連するSDG s



SDG s (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDG s宣言〜もっと、ずっと、地域と共に。〜」を表明しました。

以 上